

『在宅医療点数の手引』研修会

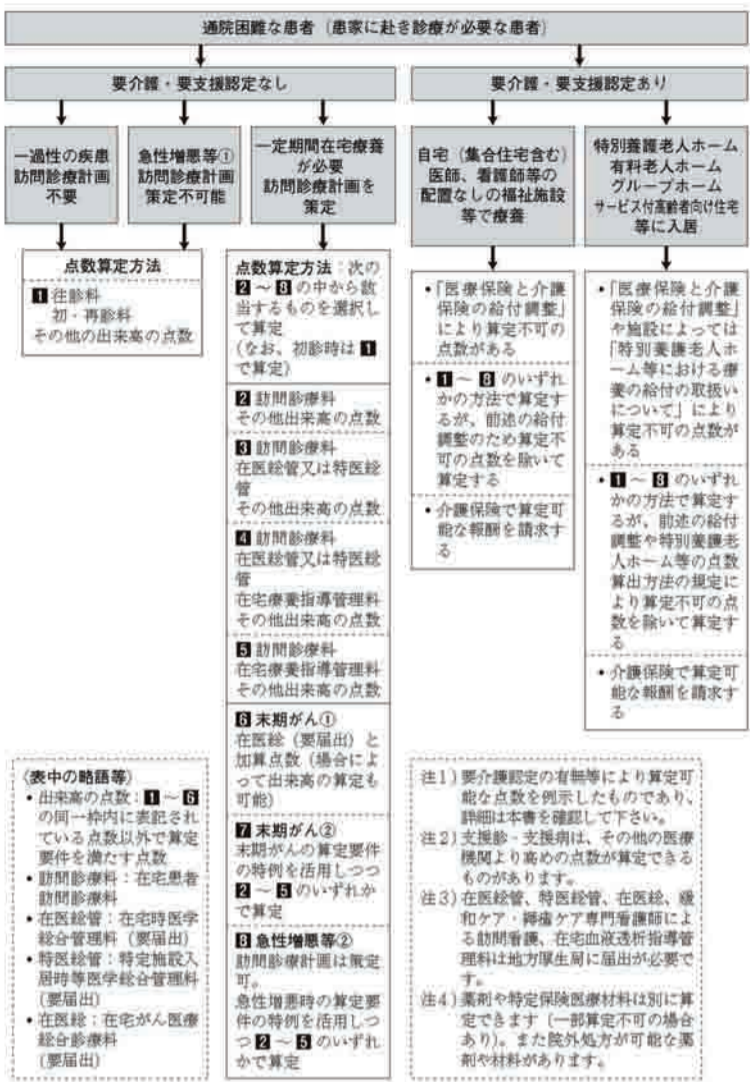
在宅医療請求ルールの勘どころ

協会は十月十七日に研修会「在宅医療請求ルールの勘どころ」を開催しました。

わかりにくい在宅点数算定のコツ

在宅医療の点数は組み合わせが長く続きました。この場

在宅医療点数の算定方法フローチャート



訪問診療料の新設
その後、在宅で一定の期間療養する患者さんが増え

訪問診療料と再診料の両方が算定できると誤解されていた方もいました。

介護保険のスタート
ここでも十分に複雑な構造となっている上に、二〇〇〇年に介護保険が

往診と訪問診療の違い
医師が患者に出かけていくことを評価する項目として

訪問診療にはありません。
訪問診療にはありません。訪問診療にはありません。

在宅時医学総合管理料

算定にあたっては「計画的な医学管理の下に定期的な訪問診療を行う」とされて

訪問計画とカルテ記載
在宅点数の請求が増えてくるにつれて、個別指導で

個別指導での指摘
富山協会でも個別指導に

訪問診療料や在医総管の指摘されることも多くなっ

研修会テキスト ご注文は協会まで
2012年度 改定版
在宅医療点数の手引
複雑な在宅医療点数をわかりやすく解説
発行 保団連 体裁 B5版760頁 定価 4,000円
会員価格 3,000円 (送料・税込)